

第343号

2017年
10月25日

月1回25日発行

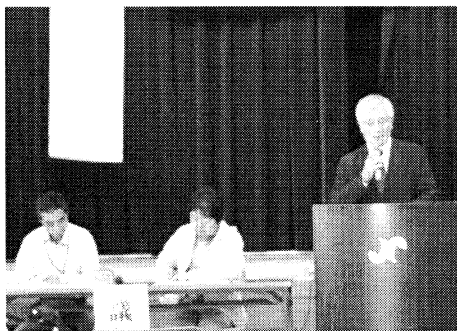
げんぱつ

原発住民運動が情報

発行所 原発問題住民運動全国連絡センター
発行人 中村敏夫/1部300円 年間3,000円
〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-11-13
MMビルII 402
TEL 03-5215-0577 FAX 03-5215-0578
郵便振替 00150-7-355202
メール=genpatu-jumin-c@nifty.ne.jp

住民無視の原発再稼働をたたき 全国交流集会 in 福井

「原発銀座」から日本の原発開発史を問う



報告する伊東筆頭代表委員(右端)と議長団の山本さん(中)、岡村さん(左端)

「住民無視の原発再稼働をたたき全国交流集会 in 福井」若狭湾の「原発銀座」から日本の原発開発史を問う」が十月十五日、福井県小浜市商工会館で開催された。全国から約八十人が参加した。

集会は総選挙の直中で行われ、参加者は、原発問題を争点に押し上げ、安倍政権に「レッドカード」を突きつけるよう呼びかけた。

集会では井戸謙一弁護士が「原発訴訟と司法の責任/大飯原発再稼働をめぐる」と題して記念講演を行った。

集会は議長団に山本貴美子氏(福井)、岡村哲志氏(静岡)を選出した。

集会は「地元福井からの報告」(佐藤正雄福井県議)、「全国交流集会への問題提起」(伊東達也筆頭代表委員)を受け、討論(発言者十人)、討論の「まとめ」を伊東氏が行った。

集会は「現地報告」「問題提

起」「まとめ」の基本認識の共有を確認した。

集会は、細川美鈴さん(福井)からの「『原発銀座』—若狭湾からのアピール」(二面参照)の提案を受け、参加者全員の拍手でこれを採択した。

集会は次期全国交流集会開催地の新潟を代表して立石雅昭氏が「閉会あいさつ」した。

集会の冒頭で、日本共産党さるはし功二区候補が連帯のあいさつを述べた。

全国交流集会前日の十四日の現地視察では高浜原発、大飯原発を見学、明通寺を訪問した。

夜、宿舎・ホテルせくみ屋で原住連設立三十年記念懇親交流会を行った。

第三十一回全国総会・交流集会

第三十一回全国総会・交流集会

*日時 十一月十九日(日)午前十時～午後四時

*場所 川崎市「サンピアンかわさき」(会場はチラシ参照)

全国代表委員会

*日時 十一月十八日(土)午後二時～五時

*場所 川崎市「サンピアンかわさき」

電事連・東電・規制委交渉

*日時 十一月二十日(月)午前十時～午後四時

「原発銀座」—若狭湾からのアピール(二面)

原子力規制委員会設置五年の罪悪(四面)

安倍首相は核禁条約に加盟し、米ロ両大統領に「核凍結」を迫れ(五面)

警鐘

●「全国交流集会 in 福井」(小浜市)の現地視察(十月十四日)の

最後に明通寺を訪れた。ま

ず一行は国宝・三重塔へ案

内された。特別公開期間で

内陣の秘仏を見ることがで

きた●中央に釈迦三尊像、

像の左手に文殊菩薩、右手

に普賢菩薩が安置される。

高速増殖炉原型炉「もんじゅ」、

新型転換炉原型炉「ふげん」

は、この仏様の名前からとつ

たもの。中寫哲演住職は歴

史のこの理不尽な取り合わ

せに直面する●中寫住職は

若狭湾の原発立地時から住

民運動に携わる。小浜市は

原発立地を許さなかった。

しかし、敦賀市、美浜町、

おおい町、高浜町に十五基

の原発が立地する。「原発

銀座」となる。中寫住職の

「原発への思い」を、国宝・

本堂内で聞く。合掌!